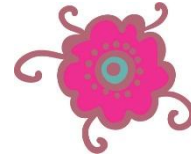


日本文化部（華道）



月に2回程度、講師の先生から小原流の生け花を教えていただいています。

小原流は今から110年以上前に、それまでになかったまったく新しい生け花の様式である「盛花（もりばな）」を作り出したところから始まったと言われています。

「盛花」とは、口の広い器（水盤）に剣山を使って材料を「盛る」ように花を展開させる生け方です。

今、日本と外国をあわせて100万人以上の人々が、小原流の生け花を楽しんでいるそうです。

私たちも、毎月季節のお花を3種類使ってお稽古をしています。

部員は全員初心者ですが、毎回楽しく活動しています。



日々の活動



文化祭



愛媛県高等学校総合文化祭



北条商工文化祭

